

平成25年度

連携4大学合同市民公開シンポジウム 東京女子医科大学/杏林大学/帝京大学/駒澤大学
がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン ー都市型がん医療連携を担う人材の実践的教育ー



東京都における都市型がん診療を考える

日時 2014年3月29日(土)13:30~16:30

開場
13:00

東京都では、がん患者の生活環境や要望は大きく異なる上に、急速に高齢化が進行し、急性期から在宅医療までの地域がん医療連携の重要性が高まってきています。今回のテーマは「東京都における都市型がん診療を考える」です。
最新のがん治療戦略と都市型がん診療の医療連携についてともに学びましょう。

入場
無料

申込
不要

会場

杏林大学三鷹キャンパス大学院講堂
(2病棟4階)

プログラム

13:30 オープニングリマーク
跡見 裕 杏林大学学長

第1部 難治がんの治療戦略

司会 古瀬 純司 杏林大学医学部腫瘍内科学教授
がんプロフェッショナル養成基盤推進プランコーディネーター

13:40~ 消化器がん治療の進歩
正木 忠彦 杏林大学医学部消化器・一般外科学教授

14:00~ 肺がん：抗がん剤治療の歩み
横山 琢磨 杏林大学医学部呼吸器内科学助教

14:20~ 診断時からの緩和ケア
～がんになっても健康に過ごしましょう
有賀 悦子 帝京大学医学部緩和医療学講座教授
がんプロフェッショナル養成基盤推進プランコーディネーター

14:40~ 質疑応答

14:50~ 休憩(10分間)

第2部 都市型がん診療の課題と取り組み

司会 江口 研二 帝京大学医学部内科講座腫瘍内科教授
がんプロフェッショナル養成基盤推進プランコーディネーター

15:05~ わが国のがん政策と地域包括ケア
林 和彦 東京女子医科大学医学部化学療法・緩和ケア科教授
がんプロフェッショナル養成基盤推進プランコーディネーター

15:25~ 画像診断による地域連携
吉川 宏起 駒澤大学医療健康科学研究科教授
がんプロフェッショナル養成基盤推進プランコーディネーター

15:45~ 東京都のがん診療の現状と課題
佐々木 常雄 都立駒込病院名誉院長

16:15~ 質疑応答

16:30 クロージングリマーク
渡邊 卓 杏林大学医学部臨床検査医学教授

アクセス

- 三鷹駅(京中央線・総武線)南口下車
バス乗り場(7番): 仙川行、要車賃乗車「杏林大学病院前」下車 (約20分)
バス乗り場(8番): 野々谷行「杏林大学病院前」下車 (約20分)
- 吉祥寺駅(京中央線・総武線・京王線の環線)南口下車
バス乗り場(6番): 野々谷行、要車賃乗車「杏林大学病院前」下車 (約20分)
初々谷経由 調布駅北口行「杏林大学病院前」下車 (約20分)
バス乗り場(7番): 仙川行、新川園地中央行「杏林大学病院前」下車 (約20分)
- 仙川駅(京王線)下車
バス乗り場(1番): 吉祥寺駅中央口行、三鷹駅行「杏林大学病院前」下車 (約15分)
- 調布駅(京王線)北口下車
バス乗り場(13番): 野々谷経由 吉祥寺・吉祥寺中央口行「杏林大学病院前」下車 (約25分)
バス乗り場(14番): 杏林大学病院前行「杏林大学病院前」下車 (約25分)



お問合せ

杏林大学がんプロ事務局
〒181-8611
東京都三鷹市新川6-20-2
TEL:0422-47-5511(内線3211)
E-mail: ganpro@ks.kyorin-u.ac.jp

主催 杏林大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン事務局
共催 杏林大学大学院医学研究科
杏林大学医学部付属病院がんセンター